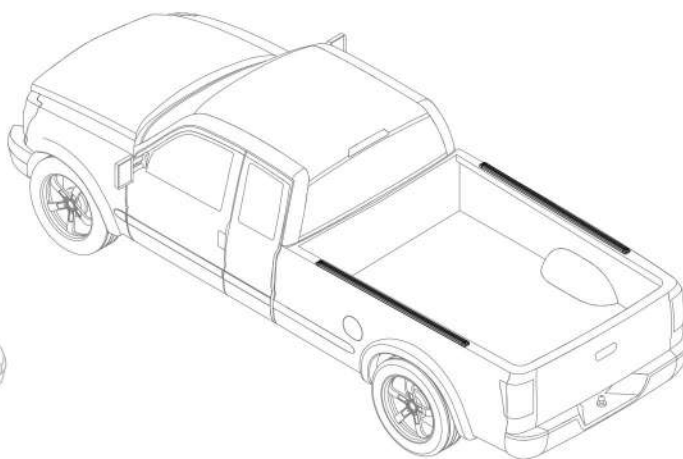
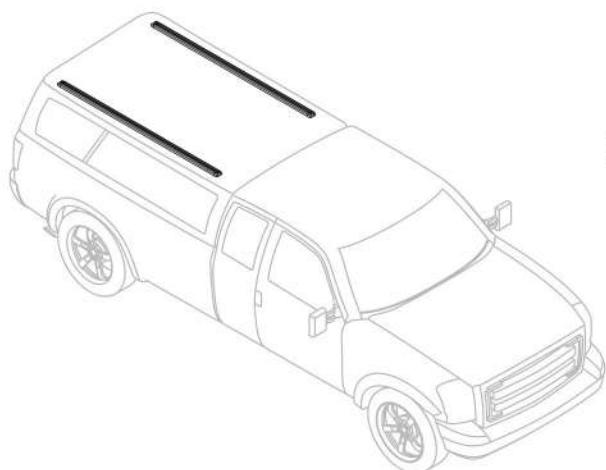


HDトラック キャップナット付き



セット内容

キャップナット 12個



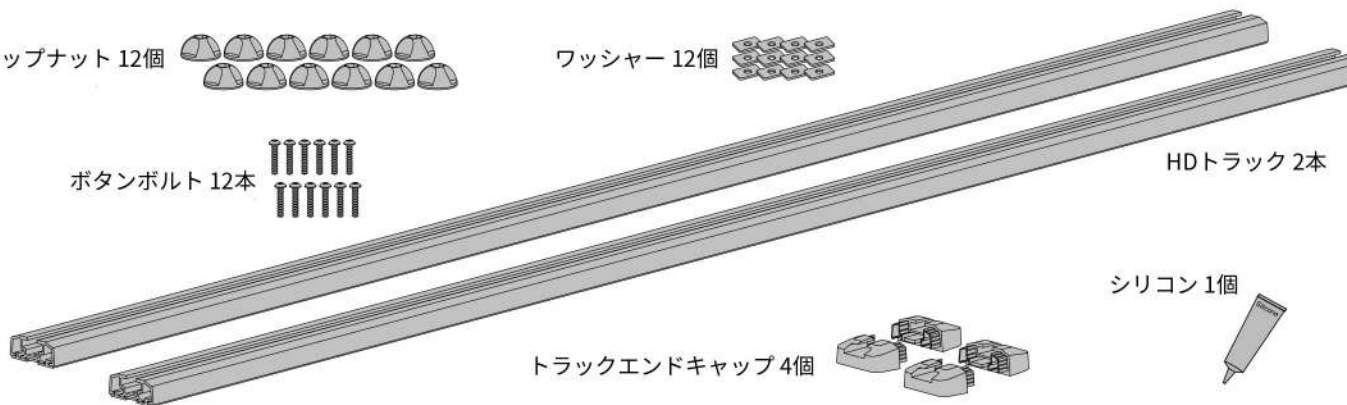
ワッシャー 12個



ボタンボルト 12本



HDトラック 2本



トラックエンドキャップ 4個



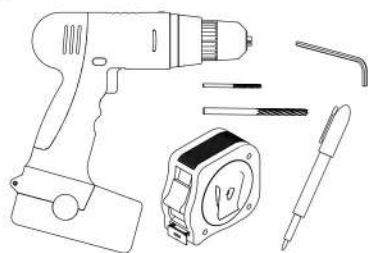
シリコン 1個



注意

キャノピーの製造上、取り付け面の厚さにはばらつきがあります。付属のボタンボルトのでは長さが足りない場合、市販のステンレス製10-32ネジをご用意いただく必要があります。

必要なツール



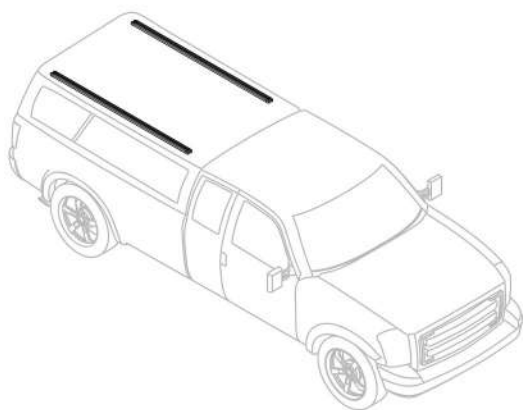
- 電動ドリル
- 1/8インチ(3mm) ドリルビット
- 1/4インチ(6mm) ドリルビット
- マーキングペン
- メジャー
- 1/8インチ(3mm) 六角レンチ



本製品の耐荷重は、取り付ける部分の強度によって決まります。詳しくは、取り付けるキャノピー、トノカバー、トレーラーのメーカーにお問い合わせください。

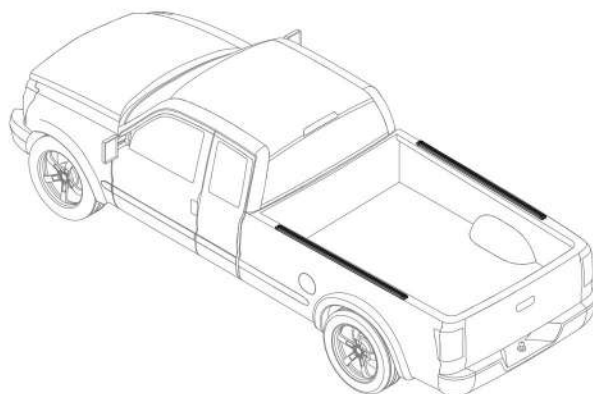
- YAKIMA オーバーハウルHDまたはアウトポストHDを取り付けた場合の耐荷重は226kgです。スカイラインタワー・HDバー・ランディングパッド26を取り付けた場合の耐荷重は、クロスバー 1本あたり50 kg、最大226 kgです。
- かなりの荷重がかかると、多少のたわみが生じる場合があります。
- オフロード走行でもたわみが生じる場合があります。

平らな面へ取り付ける場合



以下の手順①に進んでください。

トラック荷台のあおりに取り付ける場合



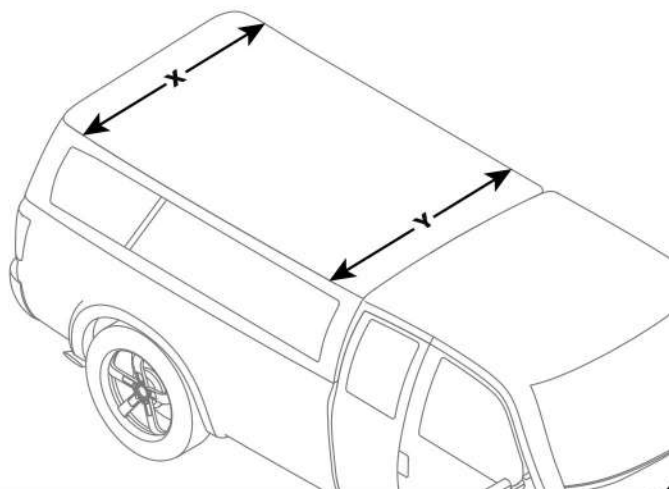
6ページの手順①に進んでください。

1 取り付ける面が平行になっているかを確認します。

レールを取り付ける面の前後幅を測定し、その面が平行になっているかを確認してください。平行ではない場合、幅が狭い方の端に印を付け、最初の穴を開けてください。これにより、後の工程でHDトラックを平行に設置するためのスペースを確保できます。

注意

この説明書では、取り付け手順を車両の後部から開始する例を示していますが、取り付け面が平行ではない場合は必ず幅が狭い方から作業を開始してください。

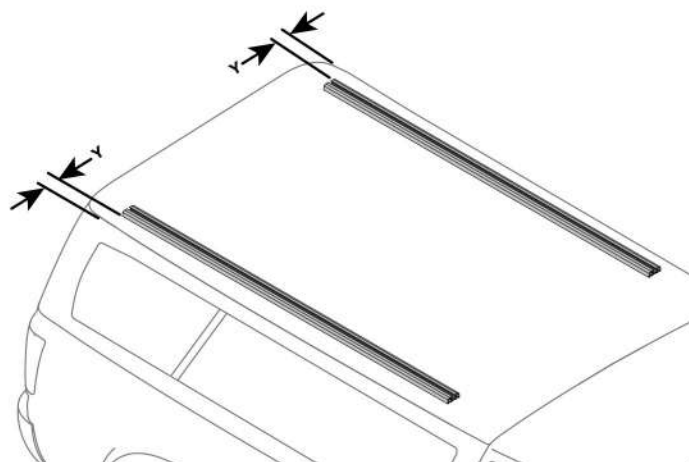
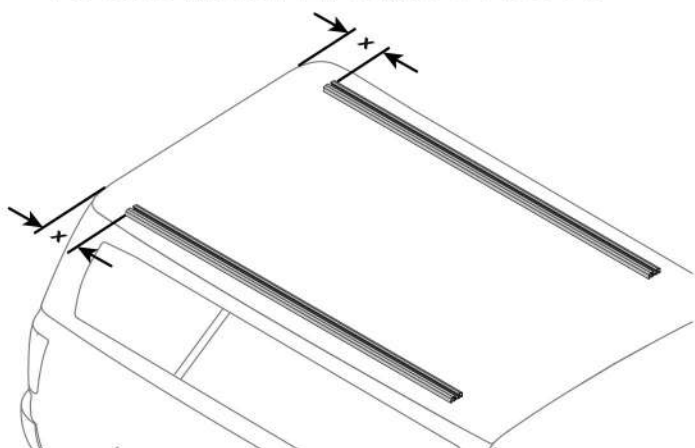


2 キャノピーまたは車両のルーフを徹底的に清掃してください。

3 取り付ける位置に配置します。

HDトラックを、取り付けるおおよその位置にセットします。図のように、キャノピーまたは車両の後部端からHDトラックの端までの距離が等しくなるよう測定し、位置を決めてください。

次に、図のように、キャノピーまたは車両の側面端から、HDトラックの両端が等しくなるように測定し、位置を決めてください。



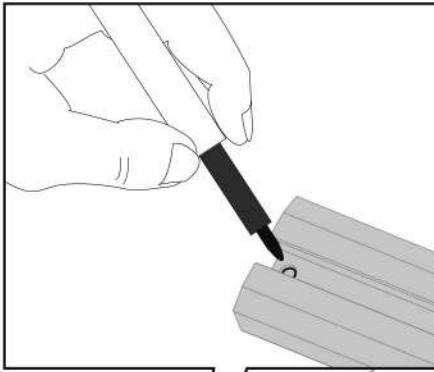


HDトラックを配置した後、キャノピーの底面を確認し、ロールケージ、サウンドバー、キャノピーサポートリブ、キャノピーパネルの接合部など、穴の位置のいずれかでキャップナットの取り付けを妨げる可能性のある障害物がな
いことを確認してください。
キャップナットの寸法は、直径31.75 mm 高さ12.7 mmで
す。
障害物を避けるためにHDトラックの位置を調整する必要
がある場合があります。

役立つヒント

磁石2個(上面に1個、下面に1個)
を使用すると、キャノピー内部
の穴の位置を正確に特定するの
に役立ちます。
キャノピーの塗装を傷つけない
よう、磁石の使用には十分ご注
意ください。

4 穴開け位置をマークします。



取り付ける面が並行ではない場合は、幅
が狭い方から作業を開始してください！

マーカーを使用し、車両の後部に最も近
いHDトラック端、または取り付け面が平
行ではない場合は取り付け面の幅が狭い
方の端にある穴の位置に印を付けてくだ
さい。

2X

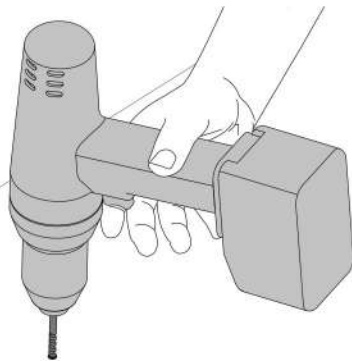
5 穴を開けます。

HDトラックを取り外し、手順④でマークした印の中
心に3mmのパイロット穴を開けます。その後、穴を6
mmまで広げてください。

ヒント：センターパンチを使用すると、パイロット穴
の位置を、より正確に決めることができます



HDトラックを
貫通して穴を
開けないでく
ださい。

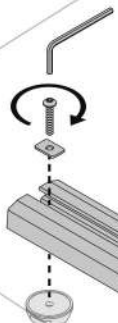


注意
車両に傷がつかないように、削りく
ずなどを丁寧に除去してください。

2X

6 ボタンボルトとワッシャーを取り付けます。

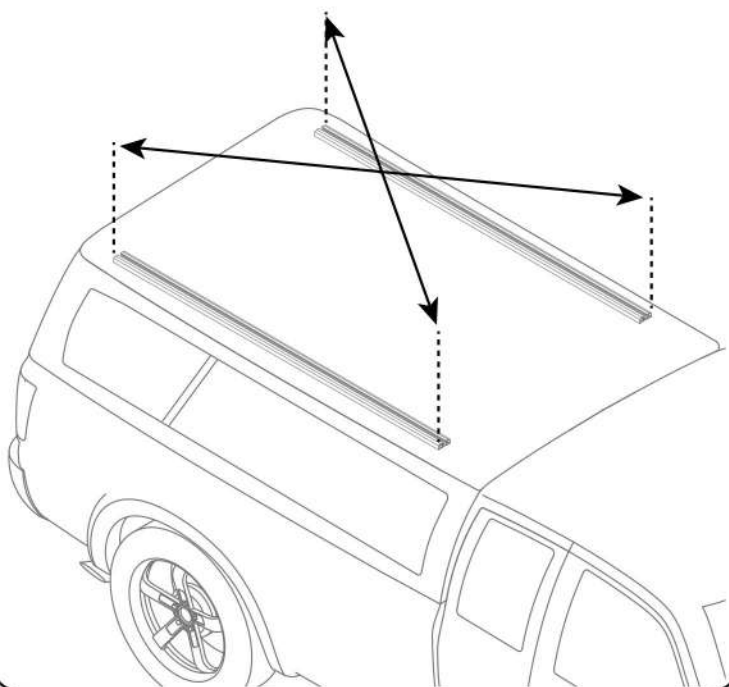
手順⑤で開けた各穴に、ボタンボルト1本とワッシ
ャー1個を使用し、HDトラックを取り付けます。
その後、キャノピーまたは車両の内側からキャップ
ナットを取り付けます。この時点では、まだ完全に
締め付けしないでください。



2X

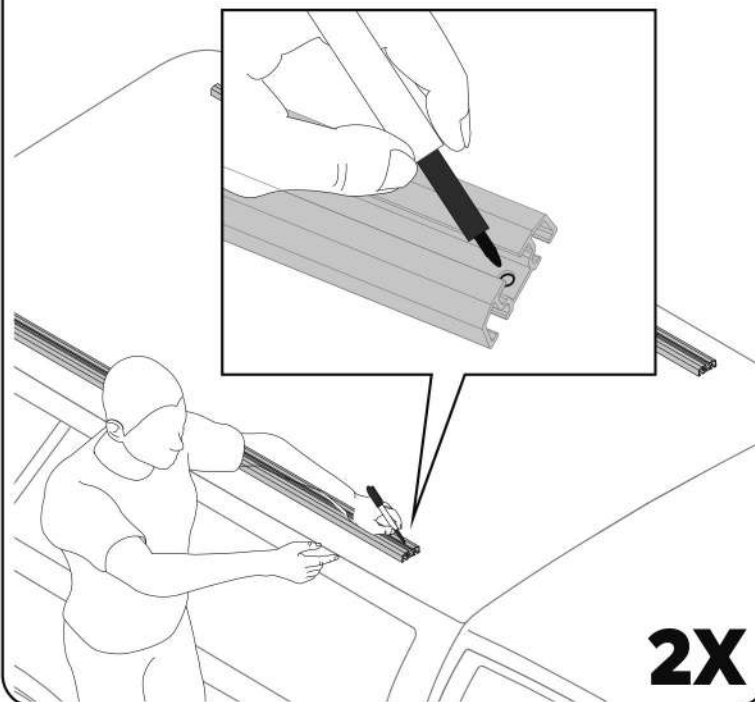
7 HDトラックを平行に配置します。

メジャーを使用し、HDトラックの外側の角から対角にある外側の角までの距離を測定してください。トラック同士が平行に配置されていることを確認するため、両方の測定値が等しいことを確かめてください。



8 反対端の穴に印を付けます

手順⑦で配置した位置を動かさないように、マーカーを使って反対端の穴位置に印を付けます。



2X

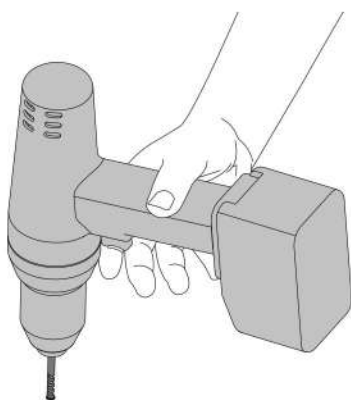
9 穴を開けます。

HDトラックを取り外し、手順⑧でマークした印の中心に3mmのパイロット穴を開けます。その後、穴を6mm)まで広げてください。

ヒント：センターパンチを使用すると、パイロット穴の位置を、より正確に決めることができます。



HDトラックを貫通して穴を開けないでください。



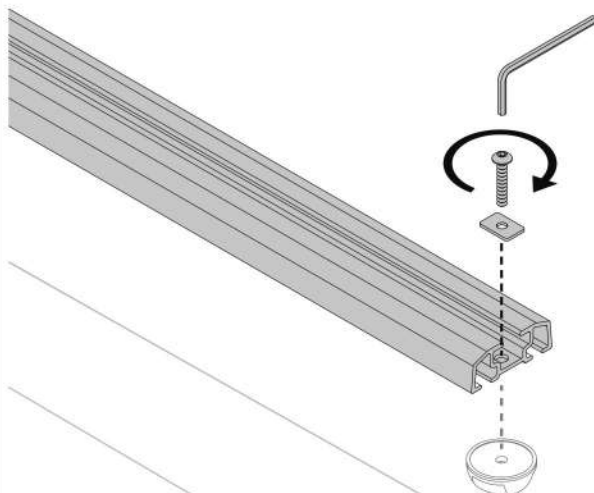
注意
車両に傷がつかないように、削りくずなどを丁寧に除去してください。

2X

10 ボタンボルトとワッシャーを取り付けます。

HDトラックを元の位置に戻し、手順⑨で開けた各穴に、ボタンボルト1本とワッシャー1個を使用し、HDトラックを取り付けます。

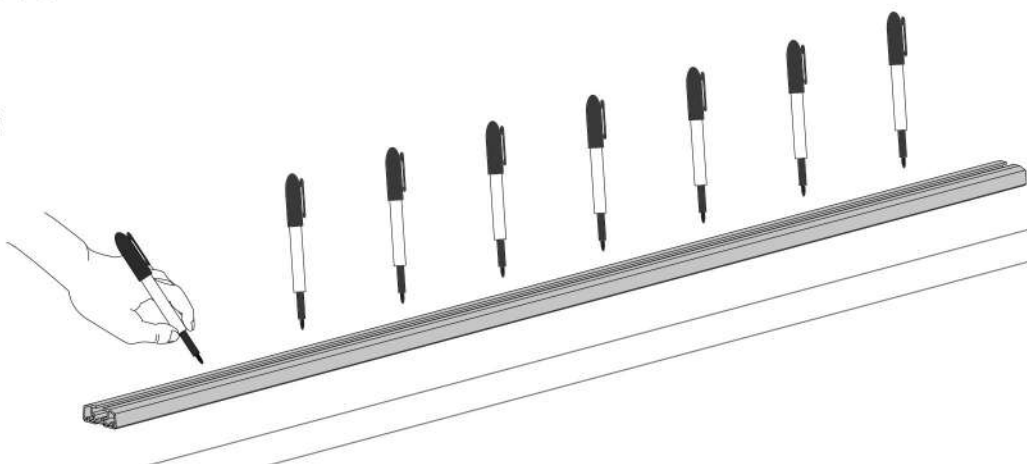
その後、キャノピーまたは車両の内側からキャップナットを取り付けます。この時点では、まだ完全に締め付けしないでください。



2X

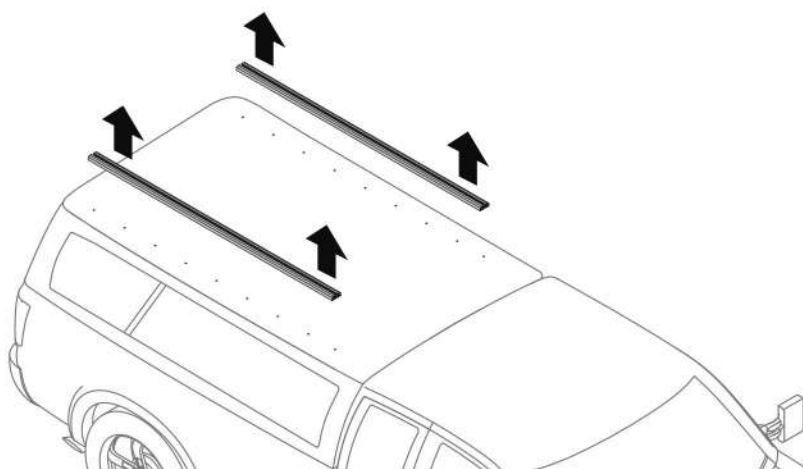
11 残りの穴の位置をマークします。

マーカーを使用して、両側のHDトラックの残りの穴に印を付けます。
可能であれば、1つおきに穴を使用するように計画してください。
連続して2つ以上の穴を飛ばさないでください。



12 HDトラックを取り外します。

取り付け金具を取り外してから、
HDトラックを取り外します。



13 残りの穴を開けます。



キャノピーの底面を再度確認し、穴の位置のいずれかでキャップナットの金具の干渉となる可能性のある、ロールケージ、サウンドバー、キャノピーサポートリブ、キャノピーパネルの接合部などの障害物がないか確認してください。

キャップナットの寸法は、直径31.75 mm、高さ12.7 mmです。

すべての障害物を避けるために、トラックの位置の調整が必要な場合があります。

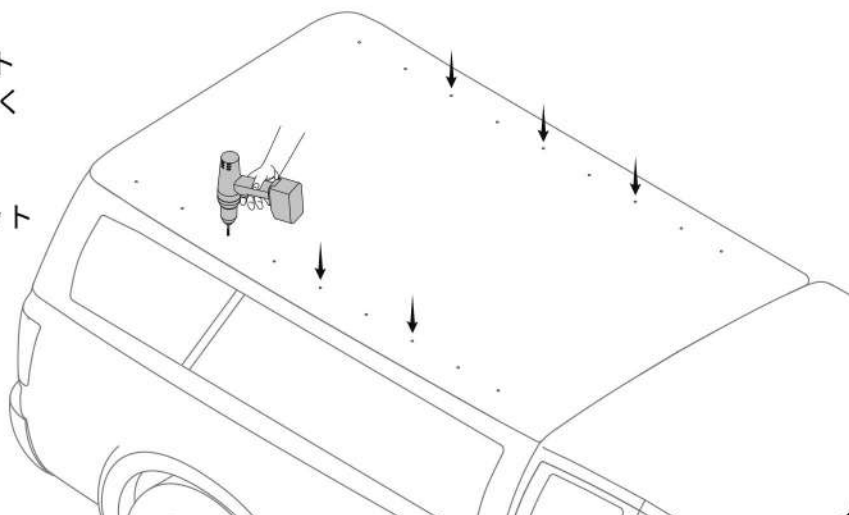
手順⑪でマークした印の中心に3mmのパイロット穴を開けます。その後、穴を6 mm) まで広げてください。

連続して2つ以上の穴を飛ばさないでください。

ヒント：センターパンチを使用すると、パイロット穴の位置を、より正確に決めることができます。

注意

車両に傷がつかないように、削りくずなどを丁寧に除去してください。

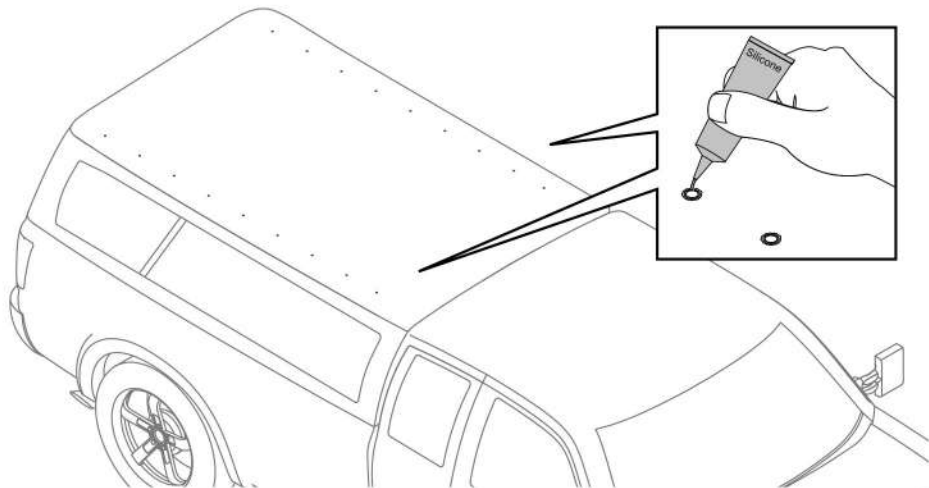


14 穴にシリコンを塗布します。

開けたすべての穴の周囲に、シリコンをたっぷりと塗布します。

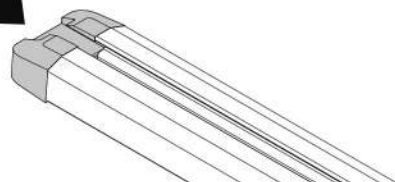
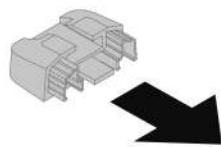
警告

未硬化のシリコンに直接触れると、目や皮膚に刺激を与える可能性があります。また、蒸気にさらされると、目、鼻、喉に刺激を与える可能性があります。目や皮膚への接触を避け、十分な換気の下で使用してください。



15 エンドキャップを取り付けます。

HDトラックの両端にエンドキャップを押し込んで取り付けます。

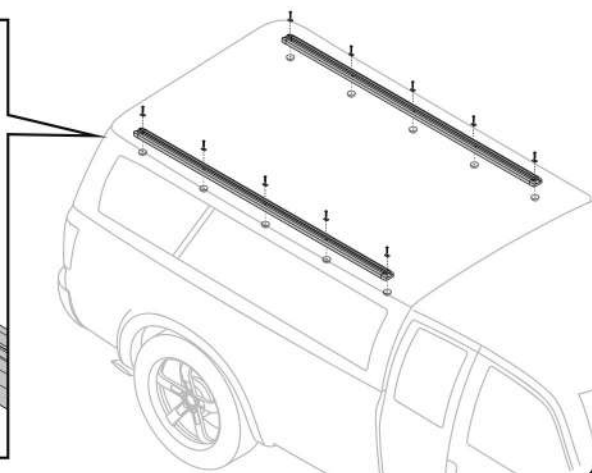
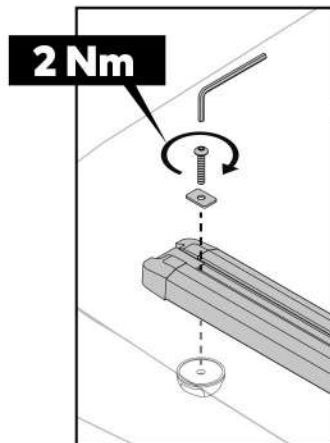


4X

16 ボタンボルトとワッシャー取り付けます。

シリコンを塗り広げないように注意しながら、開けた穴に合わせてHDトラックを配置します。

HDトラックの各穴にワッシャー1枚を通したボタンボルトを1本ずつ差し込みます。次に、キャノピーまたは車両の内側からキャップナットを取り付けます。金具を2Nmのトルクでしっかりと締め付けてください。



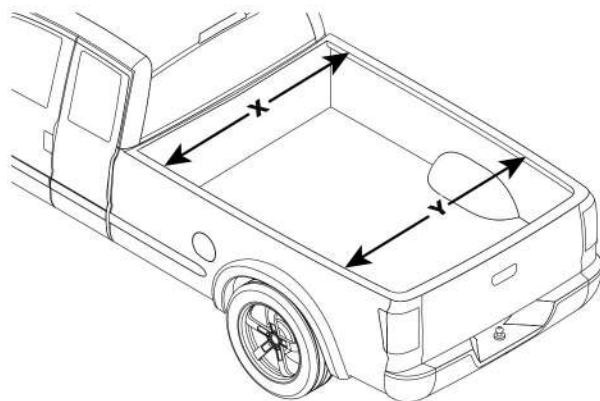
オーバーハウルHD/アウトポストHD取り付けのためのHDトラック取り付け

1 荷台のあおりが平行になっているかを確認します。

荷台あおりの前後幅を測定し、幅が平行かどうかを確認してください。平行ではない場合、幅が狭い方の端に印を付け、最初の穴を開けてください。これにより、後の工程でHDトラックを平行に設置するためのスペースを確保できます。

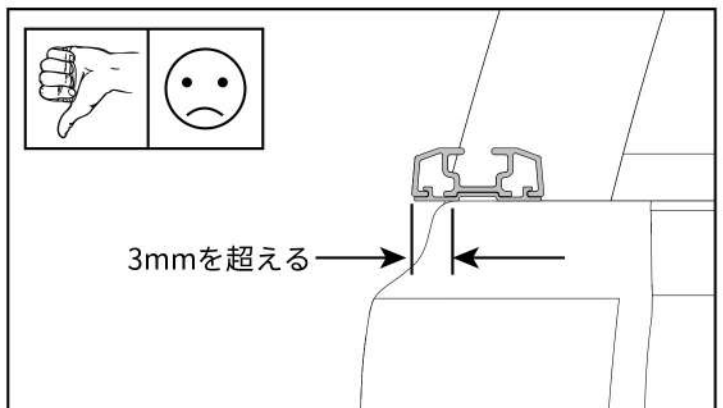
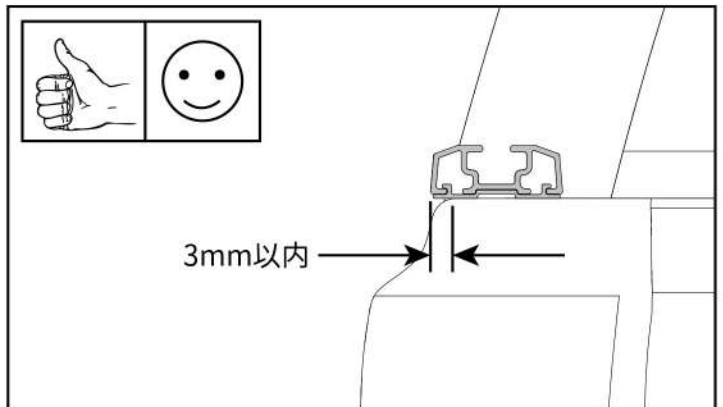
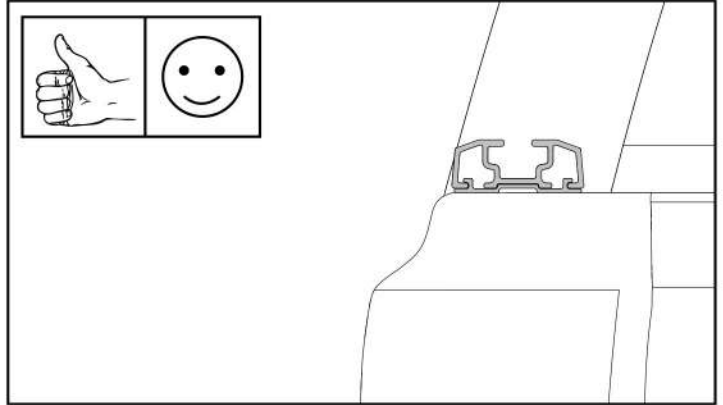
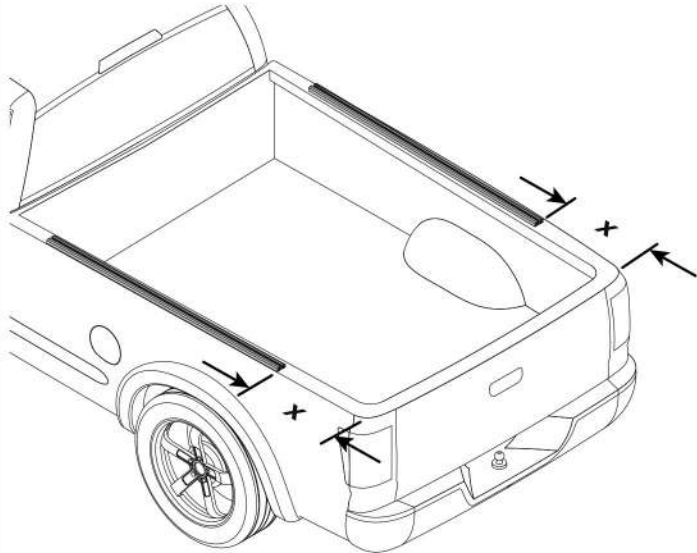
注意

この説明書では、取り付け手順を車両の後部から開始する例を示していますが、取り付け面が平行ではない場合は必ず幅が狭い方から作業を開始してください。



2 取り付ける位置に配置します。

- HDトラックを、取り付けるおおよその位置にセットします。図のように、テールゲートの後部端からHDトラックの端までの距離が等しくなるよう測定し、位置を決めてください
- 通常、HDトラックは荷台あおりの幅に収まっている必要があります。ただし、あおりの幅が狭い場合は、外側へ3mmの張り出しが許容されます。3mmを超える張り出しは推奨されません。

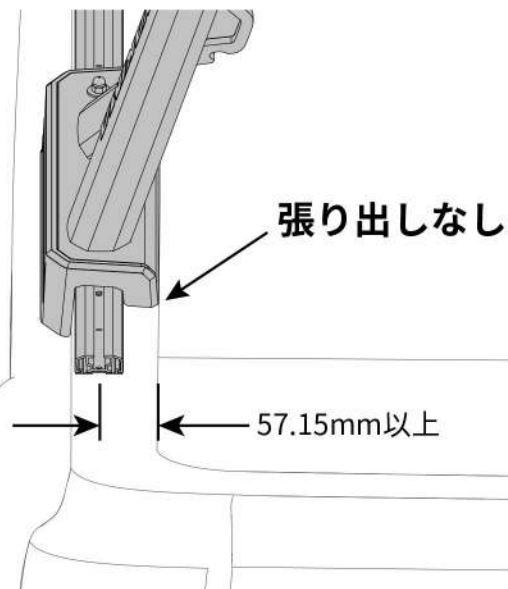


HDトラックを配置した後、荷台あおりの裏側を確認し、タブやサポートなど、穴の位置のいずれかでキャップナットの取り付けを妨げる可能性のある障害物がないかを確認してください。
キャップナットの寸法は、直径31.75 mm 高さ12.7 mmです。
障害物を避けるためにHDトラックの位置を調整する必要がある場合があります。

YAKIMA ベッドトラックキット2

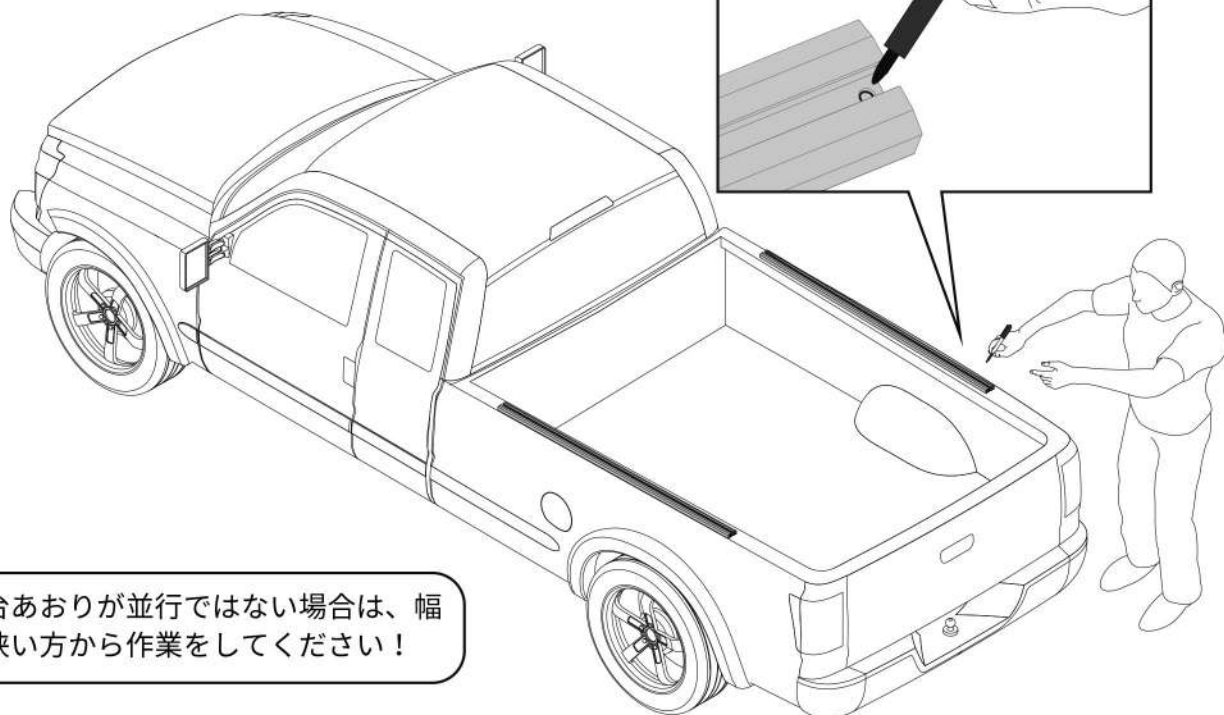
ベッドトラックキット2をHDトラックで使用する場合は、図のように、荷台あおりの内側からトラックの中心までの最小許容距離は57.15mmです。

ベッドトラックキット2のタワーは、荷台レールからはみ出してはいけません。はみ出しを防ぐため、必要に応じてトラックの位置を調整してください。



3 穴開け位置をマークします。

マーカーを使用し、車両の後部に最も近いHDトラック端、または荷台あおりが平行ではない場合は荷台あおりの幅が狭い方の端にある穴の位置に印を付けてください。

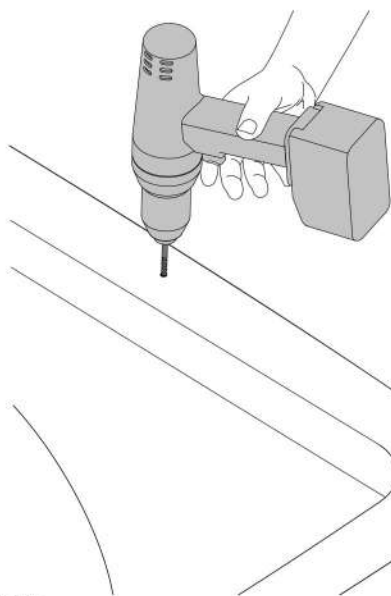


! 荷台あおりが並行ではない場合は、幅が狭い方から作業をしてください！

4 穴を開けます。

HDトラックを取り外し、手順③でマークした印の中心に3mmのパイロット穴を開けます。その後、穴を6mmまで広げてください。

ヒント：センターパンチを使用すると、パイロット穴の位置を、より正確に決めることができます



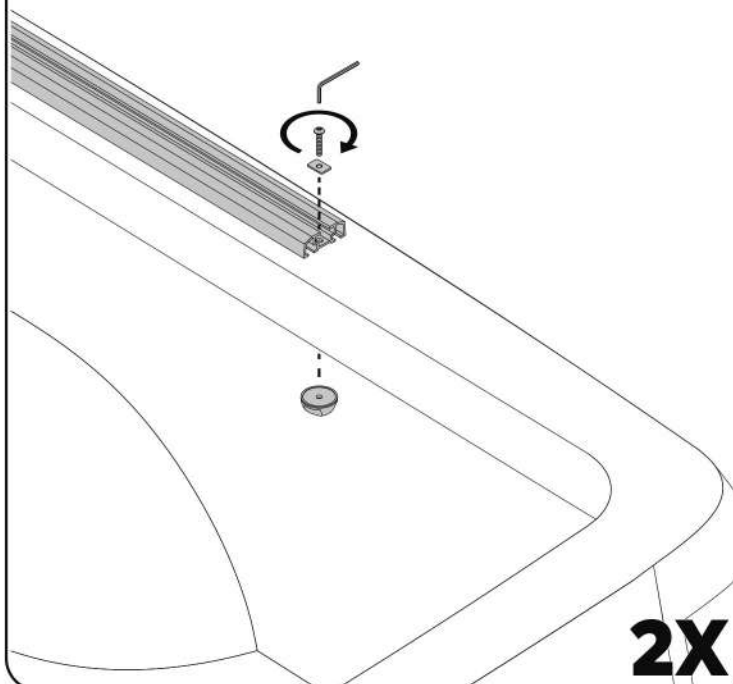
HDトラックを貫通して穴を開けないでください。

注意

車両に傷がつかないように、削りくずなどを丁寧に除去してください。

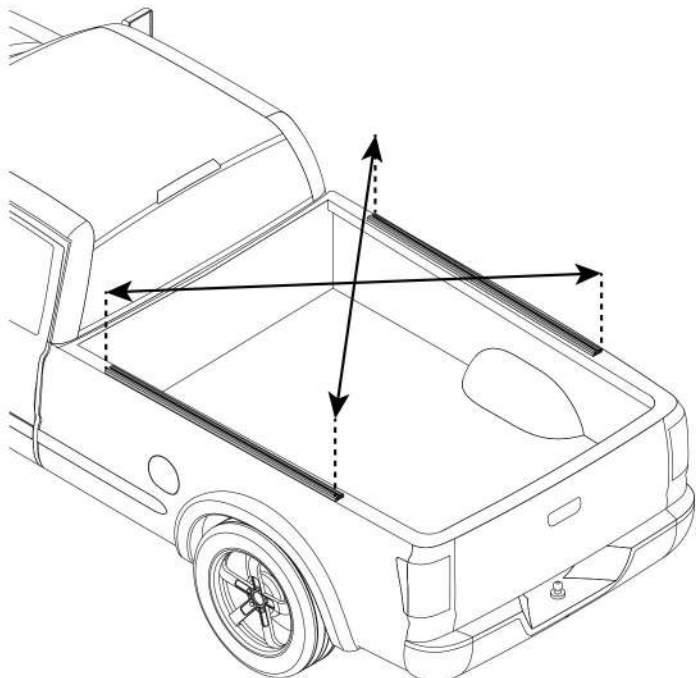
5 ボタンボルトとワッシャーを取り付けます。

手順④で開けた各穴に、ボタンボルト1本とワッシャー1個を使用し、HDトラックを取り付けます。その後、キャップナットを取り付けます。この時点では、まだ完全に締め付けしないでください。



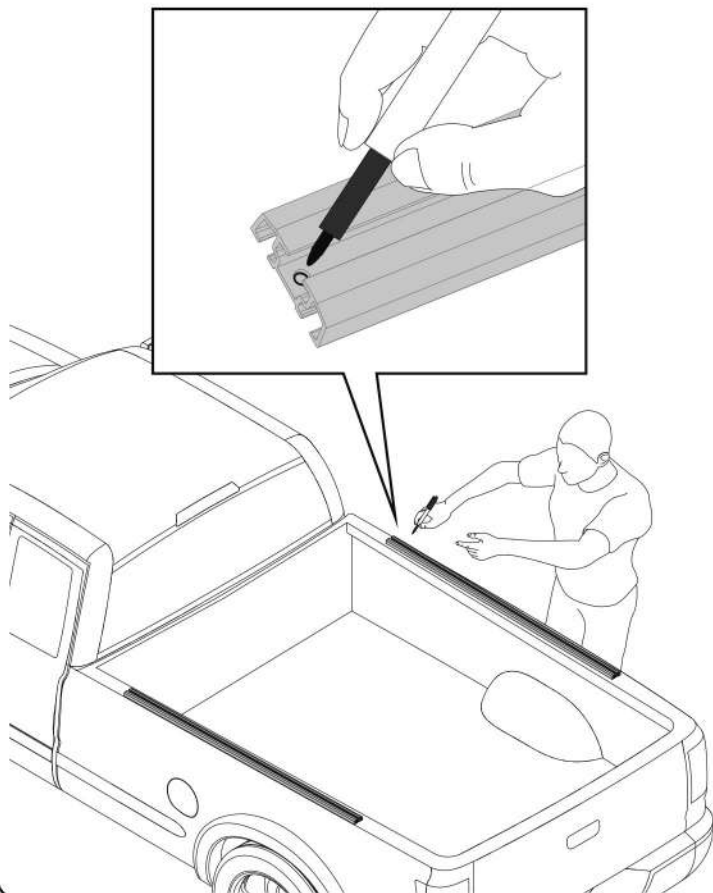
6 HDトラックを平行に配置します。

メジャーを使用し、HDトラックの外側の角から対角にある外側の角までの距離を測定してください。HDトラック同士が平行に配置されていることを確認するため、両方の測定値が等しいことを確かめてください。



7 反対端の穴に印を付けます

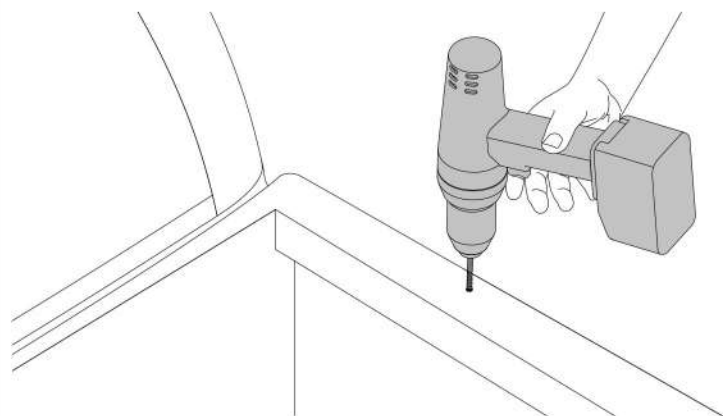
手順⑥で配置した位置を動かさないように、マーカを使って反対端の穴位置に印を付けます。



8 穴を開けます。

車両に傷を付けないように注意しながらHDトラックを回転させ、手順⑦でマークした印の中心に3mmのパイロット穴を開けます。その後、穴を6mm) まで広げてください。

ヒント：センターパンチを使用すると、パイロット穴の位置を、より正確に決めることができます。



HDトラックを貫通して穴を開けないでください。

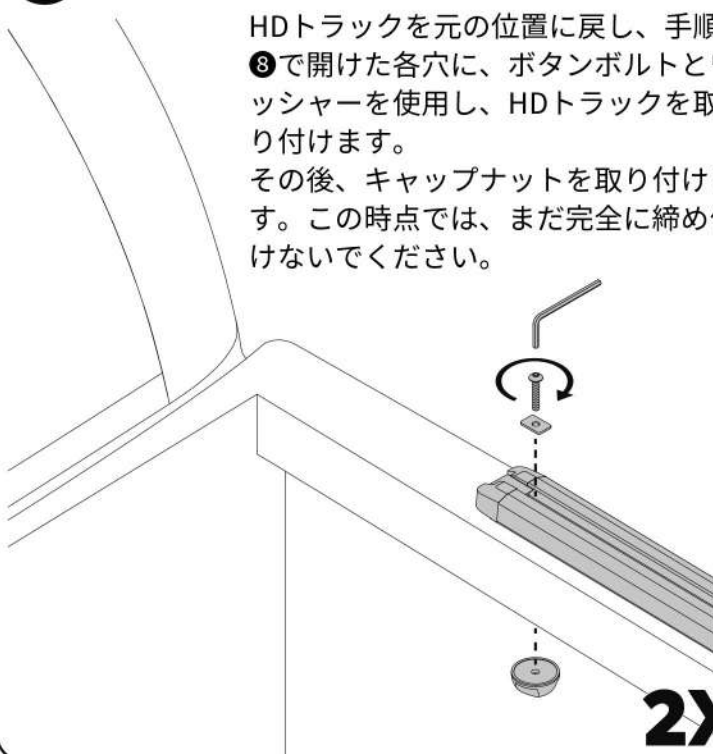
注意：車両に傷がつかないように、削りくずなどを丁寧に除去してください。

2X

9 ボタンボルトとワッシャーを取り付けます。

HDトラックを元の位置に戻し、手順⑧で開けた各穴に、ボタンボルトとワッシャーを使用し、HDトラックを取り付けます。

その後、キャップナットを取り付けます。この時点では、まだ完全に締め付けないでください。



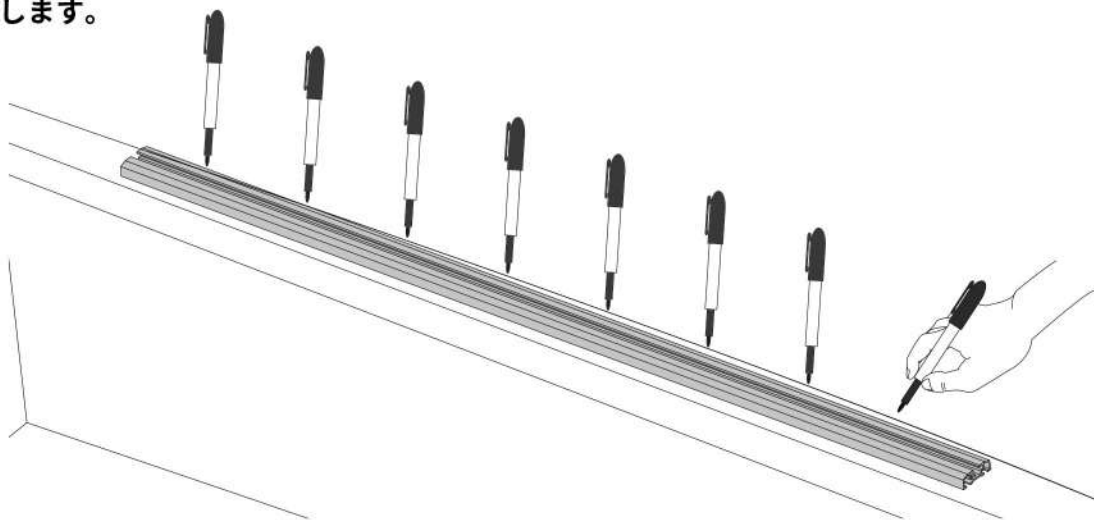
2X

10 残りの穴の位置をマークします。

マーカーを使用して、両側のHDトラックの残りの穴に印を付けます。

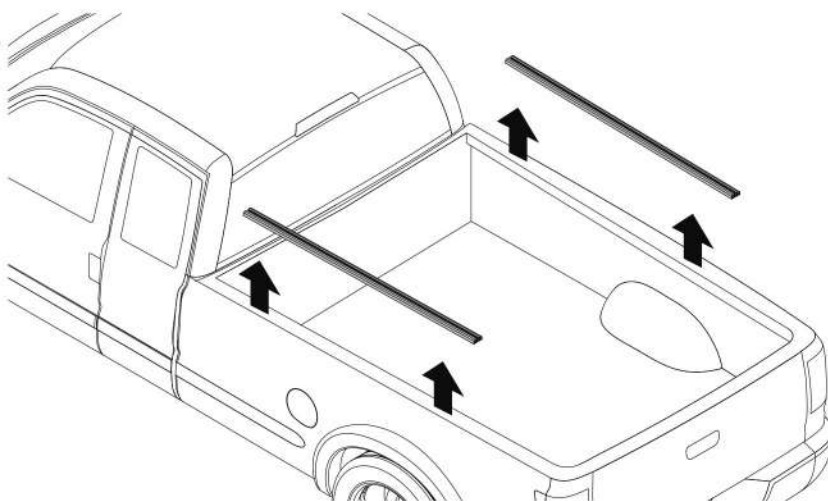
可能であれば、1つおきに穴を使用するように計画してください。

連続して2つ以上の穴を飛ばさないでください。



11 HDトラックを取り外します。

取り付け金具を取り外してから、HDトラックを取り外します。



2X

12 残りの穴を開けます。



荷台あおりの裏側を再度確認し、穴の位置のいずれかでキャップナットの金具の干渉となる可能性のある、タブやサポートなどの障害物がないか確認してください。

キャップナットの寸法は、直径31.75 mm、高さ12.7 mmです。

すべての障害物を避けるために、HDトラックの位置調整が必要な場合があります。

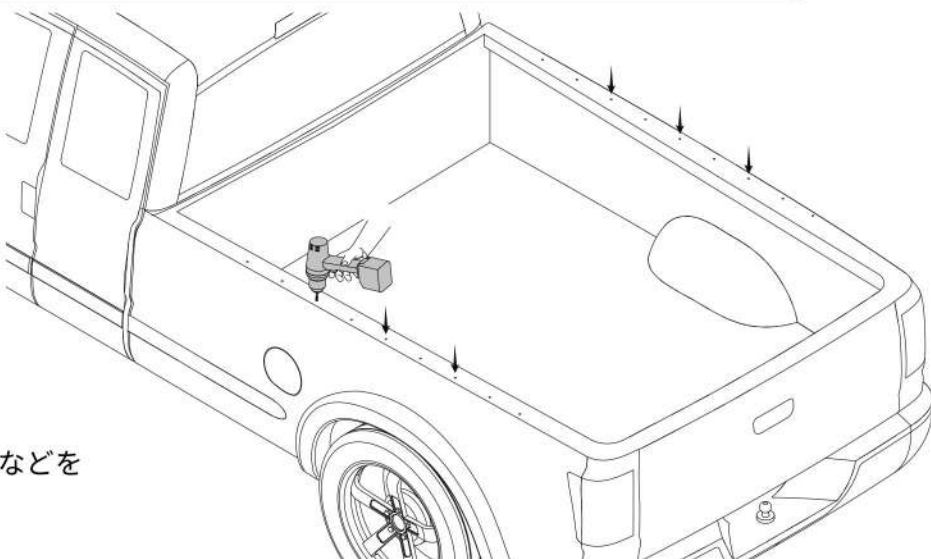
HDトラックの穴を1つおきに、手順⑩でマークした印の中心に3mmのパイロット穴を開けます。その後、穴を6mm)まで広げてください。

連続して2つ以上の穴を飛ばさないでください。

ヒント：センターパンチを使用すると、パイロット穴の位置をより正確に決めることができます

注意

車両に傷がつかないように、削りくずなどを丁寧に除去してください。

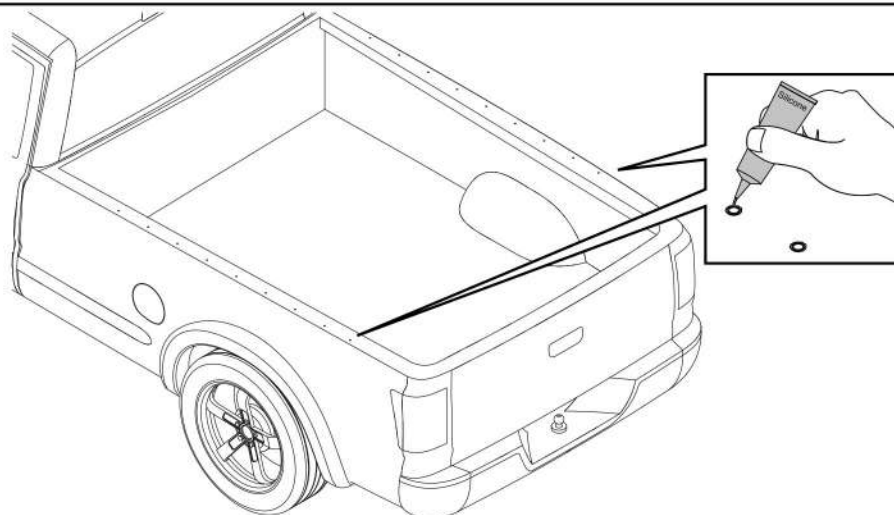


13 穴にシリコンを塗布します。

開けたすべての穴の周囲に、シリコンをたっぷり塗布します。

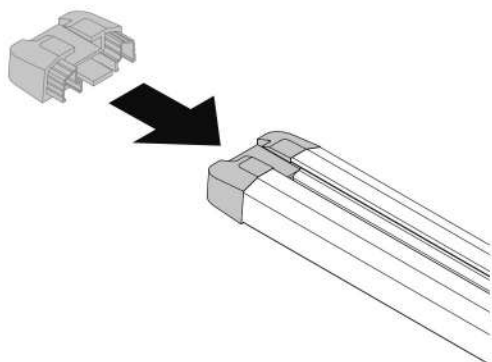
警告

未硬化のシリコンに直接触れると、目や皮膚に刺激を与える可能性があります。また、蒸気にさらされると、目、鼻、喉に刺激を与える可能性があります。目や皮膚への接触を避け、十分な換気の下で使用してください。



14 エンドキャップを取り付けます。

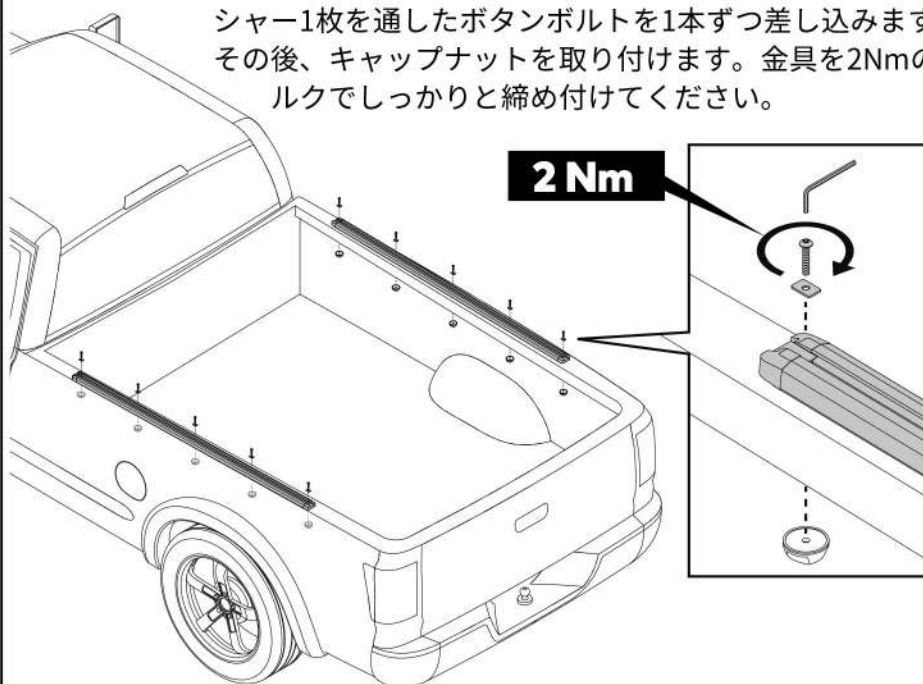
HDトラックの両端にエンドキャップを押し込んで取り付けます。



4X

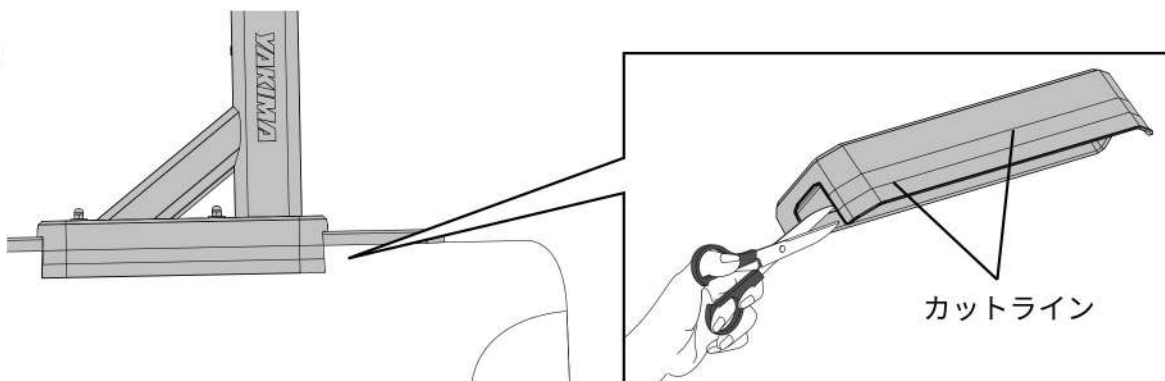
15 ボタンボルトとワッシャー取り付けます。

シリコンを塗り広げないよう注意しながら、開けた穴に合わせてHDトラックを配置します。HDトラックの各穴にワッシャー1枚を通したボタンボルトを1本ずつ差し込みます。その後、キャップナットを取り付けます。金具を2Nmのトルクでしっかりと締め付けてください。



YAKIMA ベッドトラックキット2を取り付けた場合

ベッドトラックキット2を取り付けた場合、ゴム製スカートは荷台あおりの形状に合わせてカットすることができます。カットする前にパッドを取り外し、ハサミでパッド上のカットラインに沿ってカットしてください。



4X

注意事項

取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分にご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のような時に確認してください。

- ・出かける前
- ・ラックまたは積載物を載せた後
- ・短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・長時間の移動では定期的に
- ・悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモonium添加剤が入っている液体は使用しないでください。
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

YAKIMA®
TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

 **AUTOPROZ**

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：info@auto-proz.com

HP：<https://www.auto-proz.com/>